

お産と命のつながり

岡野眞規代先生 オープンセミナーに参加して

妊娠、お産…もう私には関係ないけれど、何だかすごく、聞きたい。と思い受講しました。大正解！！とてもすてきなお話でした。
お産に関して「お産は痛くてつらいもの」と言う人が多く、これが今の少子化につながっているのだから、「お産は気持ち良いもの」であるならば、もっと赤ちゃんを生みたいと思う人も増えるでしょう。そのためには、体力をつけること、心の安定をはかることが必要である。そんなお産のお話の中には人生において考えさせられる事が多々ありました。

- 「楽で便利なものが人をダメにした」
(本当だあ〜。つつい便利さに動かなくなっているなあ〜。体力の衰えだ〜)
- 「起こる事には全て意味がある」
(マニュアル通りに事は進まないし、良い事ばかりが起こる訳も無い。でもその一つ一つに意があるんだなあ)
- 「あなたはほしい？自分の人生を生きる時、一番の基本は自分で考え、自分で決めて、自分で実行すること」
(そうだよなあ〜)



(8期 梅津和代)

そして最後に私たちは誰もがピカピカの赤ちゃんとして生まれてきます。「生まれてきてくれてありがとう」「生んでくれてありがとう」この思いを大切にしていけるといいな、と思います。

協会活動報告

■真砂中学校実習勉強会

今回、初めて中学校でのセミナーに参加させて頂きました。自宅から歩いてすぐにある、我が子の通う予定の中学校での開催でした。たくさん参加者のなか、はたして中学生のお母様方は、タッチカウンセリングをどう受け入れて下さるだろうか、少し不安でした。「思春期を乗り切ろう」というお題のもと、出口先生のお話が始められました。いつものように、お母さん目線の優しい言葉に、皆さんが引き込まれていくのが分かりました。

お話の後の、タッチ体験では、お母様方のお話を伺いました。子育て歴十数年のベテランママさんばかりですが、どの方も意識が高く、お子さん達としっかりと向き合っていて、すごいなあと思いました。タッチの手技も熱心に覚えていかれ、本当に愛情たっぷり子育てをされているのが分かりました。セミナーに、参加させて頂くと、いつも大事な事を思い出させてくれます。今回の出口先生のお話の中で一番私の心に残った、アイメッセージ。振り返ってみると、全然できてなかった私。今は、意識してアイメッセージを実践して、少しずつですが、できるようになりました。

素敵なお母様方のお話や、出口先生のお話を、聞くことができ、今回も、セミナーに参加させて頂いて、本当に良かったです！ありがとうございました。

(12期 宇和麻里)

■2015 NPOフェスティバル出展



3月21日(土) 暖かい陽気に恵まれ、たくさんの方の来場者で賑わいました。私たち協会のブースでは、トートバッグやTシャツの物販をしながら、無料のタッチカウンセリング体験が好評でした。「気持ちいいね〜」「子どもにぜひしてあげたい」「レッスン受けてみたいです」と男性にも女性にも喜んでいただけ、テキストを買って行かれる方もいらっしゃいました。少しではあるけれど、タッチカウンセリングを知っていただけたかなと嬉しく思いました。

(18期 橋本悠子)

編集後記

今号はホームページリニューアル特集でした。、と言うのに、この記事を書いている今日現在、まだリニューアルに向けて毎日作業中のHPリニューアル隊のワタクシです。。。会報発行までに間に合うのか?!?! あー一秒読み状態です!! そんなまだまだ発展途上のHP、もっと良くする為にみなさんのご意見をよろしく願います!

(協会広報 後藤法子)

タッチカウンセラー養成講座 受講生募集

NPO法人 日本タッチカウンセリング協会では、養成講座の受講生を募集しております。
子育て中のお母さんや家族の介護をしているお母さんに、タッチカウンセリングを教える事で、子供の成長促進や家族の健康促進、そして何より疲れた心を癒してあげることができる。それがタッチカウンセラーです。子育て支援・介護支援・カウンセリングに興味をお持ちの方、メールまたは電話にてお気軽にお問い合わせください。

大阪第19期 タッチカウンセラー養成講座開催

- 日時：H27年4月18日～(月2回×4ヶ月)
- 会場：ドーンセンター(大阪市中央区)他

お問い合わせは
タッチカウンセリングアカデミーまで
e-mail: info@tca-wings.com

会員の皆さんへ

■総会でも皆さんにお願いしていますが、ご住所・お名前・連絡先に変更があった場合は、忘れず協会事務局へご連絡をお願いいたします。
特に携帯の番号やメールアドレスの変更連絡は、速やかにお願いします。
会報をはじめとする郵便物や勉強会のお知らせ等、重要な連絡が出来なくなり困りますので、くれぐれもよろしくお願い致します。また各期の連絡係をお願いしている方にも、変更があった際はご一報お願いいたします。
事務局アドレス: a.hirata@tca-wings.com
※メールには必ず期とフルネームをお願いします。

お知らせ

協会顧問 酒林朱夏先生所属のファミリーサポート協会主催のセミナーのご案内

- 第9回 東山先生と語る会「心豊かなシニアライフを送るためのコミュニケーションのコツ」
- 概要：5月10日(日) 10～12時
- エール・おおさか 南館7階 南75
- 受講料・6000円 定員・30名
- 講師：東山 紘久 先生
(帝塚山学院大学院教授、京都大学名誉教授/著書「プロカウンセラーの聞く技術」)
- 申込：FAXまたはメールで、住所・氏名・電話・FAX番号/メールアドレスを、ファミリーサポート協会まで送り、下記口座に振込、入金確認をもって申込受理
(申込と振込の締め切りは4月28日)。
ゆうちょ銀行
記号 14320 番号 16537161
名前 ファミリーサポートキョウカイ

協会顧問 村田正典ドクター(循環器科)が、クリニック付属のアロマセラピーサロン「Priore ~プリエール」をオープンされました

- Priore... 神戸市東灘区森南町1-5-1-137
- tel 078-200-5736
- 営業時間：月・水～金/9:30～18:30
火・土/9:30～13:00 (日・祝 定休)

クリニックで受診された方用には、メディカルアロマセラピーというお得なコースもあります



心に触れる 体に触れる わたしにできる癒しのかたち タッチカウンセリング

愛情を伝え合う。存在を認めあう。信頼関係を深める。本来の自分に気づく。心と体をときほぐして、自分らしく健やかに生きていけるように導く。カウンセリングとタッチセラピーを融合させたタッチカウンセリングをあなたの暮らしの中に取り入れてみませんか? 「NPO日本タッチカウンセリング協会」は、あなた自身が癒し癒される人になれるようサポートする活動をしています。



NPO法人 日本タッチカウンセリング協会

TOUCH YOUR HEART

CONTENTS

今号の特集
協会HPがリニューアルしました … 2
チコスママ座談会 …… 3
のこちゃんのつぶやき …… 3
お産と命のつながり …… 4
協会活動報告 …… 4
事務局からのお知らせ …… 4

協会ホームページが リニューアルしました!

新しくなったホームページについて、作成隊のメンバーが大変だった事、伝えたい事など、まとめました。
なかなか一言ではつたえづらい「タッチカウンセリング」について、ホームページを通して少しでも沢山の人が分かって頂けるように、やさしく・暖かいタッチの雰囲気をお届けできるように、そんな想いがこもった今回のホームページリニューアルです。

ぜひ新ホームページを可愛がって頂ければと思います!(2ページに続く)



Chicosmama Ashiya Thursday Class

発行元 NPO法人 日本タッチカウンセリング協会

663-8177 兵庫県西宮市甲子園七番町17-16-103
tel: 0798-44-1026
fax: 0798-20-2809
url: http://www.touchcounseling.net/
email: seikyu@touchcounseling.net

協会ホームページがリニューアルしました

みなさんはもう新しくなったホームページをご覧になりましたか？
よりタッチカウンセリングの雰囲気が伝わるような内容にリニューアルしました。
リニューアルにあたって、「HP リニューアル隊」が結成され、メンバー3人で
ああでもないこうでもないと試行錯誤を繰り返しました。そんな奮闘記と合わせて、
内容をご紹介します。

★協会 HPリニューアル隊★

後藤法子 (ごとのり) … 第1～2期チコスママ。チコスのHPを作成した事がきっかけで、
協会広報担当としてチラシやポスター、HPやブログなどを担当
橋本悠子 (はっしー) … 某通販会社のデザイナーを経て、2013年～チコスのお手伝いス
タッフ、大阪18期タッチカウンセラー養成講座卒業
出口のりこ (のこちゃん) … おなじみ協会理事長、のご先生。これまで安い予算で業者に
お願いしていた協会のHPには、つっこみどころが満載だった！

「タッチカウンセリングって何？」

そう聞かれても、一言で答えられない
奥の深い世界がタッチカウンセリング。
その何とも説明のしようのない、温か
くて奥深い大切なものをホームページ
でも伝えたい。まだタッチを知らない
人が見てもやさしくて癒される雰囲気
を感じ取って欲しい。そんな想いを表
現するホームページにしたいなあ。
理想は高く、気持ちは前向き。だけど
うしたらそんなHPが作れるのだろ
うか・・・

「さてどうしよう」

これが「HPリニューアル隊」の最初
のつづやきでした。一抹の不安を抱き
つつもまずはどんなHPになったら
いかたくさんたくさん話し合いました。
「温かい優しい雰囲気にしよう」「他
の団体とは一線を画したいなあ」「た
くさんの人に知ってもらって実際に取
り入れてもらえる工夫をしたい」など
など、打ち合わせを進めるとたくさん
のこうだったらいいなという希望が出
てきました。

「何かが足りない気がする」

たくさんの希望を叶えるためのラフデ
ザインを何度も作り直しました。が、何
かが足りない気がします。足りない何か
はなんだろう・・・。悩み話し、スター
ト地点に戻ってしまうこともありまし
た。スタート地点のちょっと手前の手前
に立ち戻り、もう一度根っこの部分を
確認し合います。私たちはタッチカウ
ンセリングでどうなりたいのだろうか？
タッチカウンセラーはどういう人なの
だろう？

「そもそも何のためにタッチカウンセ リングはあるんだろう。」

そんな中出てきた、究極の疑問です。
ただこれ「足りない何か」を探り
当てるヒントになりました。誰のため
に？何のために？基本の基本まで立ち
戻って、改めて言葉にする作業を繰り
返しました。そうしているうちにだん

だんと「誰に、何を伝えたいのか」と
いうことが浮かび上がってきました。
まだタッチカウンセリングを知らない
人、ちょっと興味を持った人、より深
く知りたい人、癒したい人、癒されたい
人、心がしんどいと感じている人・・・
たくさんの他の誰でもない大切な「あ
なた」に、「癒されるための方法＝タッ
チカウンセリング」を伝えたい！人も、
自分も癒すことができるのがタッチカ
ウンセリングだということを伝えたい！
「あなたにもできる、なれる」という
ことを伝えたい！

「いろいろな状況の中にいるあなた」
に「タッチカウンセリングで癒される
ためにどうすればいいか」、「あなた
にもできる、なれる」ということを伝
える内容にすることに。

そこから先はデザインの力です。いろ
んな想いをたった1枚で伝えられるよ
うな画像探しや、温かい雰囲気を伝えら
れるようなイラスト、いろんな「あ
なた」に「あなたのことだよ！」と気づ
いてもらうためのキャッチコピーなど
何度も打ち合わせで確認していき、で
きあがったのが今回のリニューアルホ
ームページです。いかがでしょうか？
メンバー内では「まだまだ微修正は必
要だね」と伸びしろを残しつつ、第一
弾のリニューアルに何とかこぎつけ
ました。協会の中にもきっと「タッチ
カウンセリングとは」と説明するのに
苦労されているメンバーがいらっしや
るのではと思います。そんな時にタッ
チを紹介するツールとしても、ぜひHP
をお知らせしていただければと思い
ます。

(18期 橋本悠子)



打ち合わせ風景

のこ先生のHPリニューアルについてインタビュー

タッチカウンセリングを、必要な人に伝えるってとっても難しい
なあと感じていました。なぜなら本当にタッチが必要な人は、
自分に癒しが必要だということに気づいていないことが多いから
です。

まず気づいてもらうところからスタートしなくてははいけない。
そのためにはどんなHPがいいのかということが一番難しかった
です。だけどこのメンバーで、すごく深いところからディスカッ
ションしながらの作業ができて嬉しく思っています。

本気で向き合いながら、熱い意見を戦わせてくれて・・・
このメンバーが集結してくれることに何度も感謝させてもらいま
した。チコマ、養成講座卒業したのタッチカウンセラー、協
会理事、といういろんな目線が活きた貴重な意見が反映された、
素敵なHPに進化していくとワクワクしています。

チコスママ座談会

チコスで過ごした親と子の一年間

チコスに入って一年間、早かったね。
／チコスを初めて知ったのは周りのお
母さんがチコス、いいよって言うの
を聞いたんだよね。／外遊びとか今
しかできない遊びができて良くなって
思ったんだよね！／でも雨ばかり
だったね(一同笑)／
ほんとに！／雨の日は休んじゃえとか
思ってたんだけど、通いしたら気に
ならなくなってたんだよね。

やっぱり最初は子どもたち泣いてたよ
ね。／初めての場所だし、初めての
お友達だし・・・。／いつから泣か
ずに参加できるようになった？／一
学期中は泣いてたかな。／うちは3
回目くらいかな。預けられる状況
を受け入れたのか、諦めたのか(笑)
／途中から泣かなくなって、よっし
や！って思った！／預けられる～
って(笑)／うちは始め泣かなか
ったけど、1月くらいに離れにくい
時があったかな。／その子による
んだね。／でも初めはこちらも心
配だから、早めにお迎えきたりし
て、遠くから様子を見てたなあ。
／そうそう！オペラグラスでこっ
そり見てた(笑)／親はやっぱり心
配してしまうものだよ。

★親とチコス★

初めはママたちも緊張してたよね！
／そうだね、初めてのチコマも何
をしたらいいのか分からなくて、ほ

とんど自己紹介で終わってしまったよ
ね。／まだ周りの様子を伺ってたね(笑)
／一学期最後のすいか割りからす
ごく盛り上がりだしたよね！／参
加できなくて残念だった～(涙)／
そこから木子オリジナルのイベン
トとかもママたちで企画したりし
て、いろいろと楽しかったよね。
／もっとイベントやりたかった！
／子どもたちが一緒に過ごすのも
良かったけど、このチコマの関
係が終わっちゃうのもさみしいよ
ね～／本当！今度飲み会したいね(笑)

★子どもたちはどう変わったのか？★
うちはすごく意外だったんだけど、
チコスで外遊びをしてしっかり発
散出来るからか、家ではお絵かき
とか工作をするようになって。／
うちは自分のやりたいことをや
りたいんだ！と気持ちをしっかり
伝えるようになったことがびっ
くりした。／うちは輪をかけて
活発になったかも！／そうなの！
？／そう(笑)毎回全力ではじけ
てる。どちらかというと、子ど
もより私の方が変わったかな。そ
んな子どもを受け入れられるよ
うになった気がする。当たり前
じゃないけど、子どものやりたい
ことと、大人のやりたいことは違
うじゃない？チコスに入る前は
自分の中に子どもの理想像があ
ったんだよね。／わかる！こう
なってほしいとかあるよね。／
そうそう！で、それを押し付け
るつもりはなかったんだけど、こ
うなって

ほしいから・・・という思いでつい
あれこれ口を出したり誘導しよう
としたり(笑)最近はおきめが
ついた(笑)ありのままを受け
入れるって言うことに気持ちが
慣れてきたのかも。／周りの
目を気にしなくて良くなったの
もすごく気が楽になった！／
チコスの関係の中だと何があ
っても大丈夫って思えるんだ
よね。／ケンカしても見守れる
関係になれたのはうれしいな。
／チコスじゃないときに、ケン
カしたら気が済まない・・・。
／そうだね。相手のお母さんに
大丈夫ですよって言われても、
本心か！？って勘ぐってしまう
(笑)／木子コの関係って性別
や年齢の上下関係なくみんな
が仲間っていうのが良かった
よね。どんな遊びをしてい
ても、どこかでつながってるよ
うな。／そう！卒業してからも
また皆で集まろうね～！

～座談会 終～

チコスで過ごした一年は、親も子も
かけがえない時間でした。一年
間、本当にありがとうございました。
これからも親子共々お世話にな
ることがあるかもしれませんが、
その時は暖かく受け入れてくだ
さると嬉しいです。

芦屋週1チコス
有志一同
伊飼佑布子(まとめ担当)

のこちゃんのつぶやき

日本タッチカウンセリング協会 理事長 出口のりこ

無駄に操作せず、自主性を活かす

2月21日のアカデミーのオープンセ
ミナーで、岡野先生から自然分娩に
ついて学びました。「お産」という「動
物として自然な行為」も、今は病院の
「管理出産」によって不自然な行為に
させられて、リスクを減らす為に病
院がとっているはずの体制や処置が、
実はよりリスクの高いお産に繋が
っていることを岡野先生は訴えて
いらしていました。医学が進歩した
ことにより医療がお産に介入する
ことも、現代の便利な生活も、妊
婦さん自らが持っているはずの
「自然に楽に産む力」を奪っている
のだそうです。

カウンセラーはクライアントに「自
己解決能力」があることを信じ続
けなければなりません。それが信じ
られないと、いつまでも同じこと
を繰り返して遅々として進まない
クライアントにイラついたり、無
理にアドバイスをして自分の思い
通りにクライアントをコントロール
したくなってしまいがちです。ク
ライアントが自分の力で、自分
にとって一番良いタイミングで、
解決に向かっていく自己解決能
力を阻んでしまうのです。私はカ
ウンセラーとして、クライアント
の力を信じ続けることを肝に銘
じていますが、いつどんな

時もそうできることは簡単なこと
ではないなあ、と思っっては修行
に励む日々です。

教育の現場では、目に余ることが
よくあります。先生方の中には、「子
どもは力で押さえつけなければ言
うことをきかない。厳しく強制し
て、言い分を守らない時は叱り
飛ばさないと、正しく指導はでき
ない。」という時代遅れな考え方
がまだまだ存在するようです。そ
れが行き過ぎて、先生の生徒に
対する暴力事件や、生徒を自殺に
追いやる、などのニュースがなくな
りません。アメリカでは、子ども
の頃から「自分で自分の力を信じ
る」という教育をしています。授
業は、日本のように教壇に立っ
ている先生が一方的に進んで行
くスタイルではなく、生徒がリ
サーチをしたり、クラスでディス
カッションしながら進んで行く
方法がよくとられます。この方法
は、生徒の自主性や積極性を育
み、何よりも「先生が生徒の力
を信じている」ことが生徒に伝
わるのではないのでしょうか。

今日も私は娘に「ああでしょ、こ
うでしょ。だから、こうしないと
だめでしょ。」と口うるさく言っ
ていたこ

とを反省しきり。。。娘は私から
信じられているとは感じられな
いでしょうし、結局彼女が自主
的に、いろんな失敗を繰り返さ
ながら学び成長していく機会を
私が奪ってしまっているのです。
「自主性を活かす」関わりとは、
こちらの心の余裕と忍耐が必要
なのです。

